



2022年 5月24日

各 位

東京都港区港南二丁目16番1号  
大東建託株式会社  
代表取締役社長 小林克満  
(コード:1878 東証プライム・名証プレミア)

## 当社連結子会社の不適切な会計処理に係る調査に関するお知らせ

このたび、当社社員が当社連結子会社において不適切な会計処理を行っていたことが判明いたしました。詳細につきましては、現在調査中ですが、現時点で判明している状況および、今後の対応につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 現時点で判明している不適切な会計処理の概要

当社は、2022年4月13日の管掌役員からの告発を契機として、当社社員による不適切な経費使用の疑いが発覚したことを受け、社内調査を進めてまいりました。調査は現在も継続中ですが、今般、調査チームからの経過報告を受け、適切な承認を経ない経費の使用(約50万円)に加え、当該社員の関係する以下の不適切な会計処理が確認されました。

- ・当社連結子会社の未払金および未払費用の過大計上 (2022年3月末時点で約569百万円)
- ・当社連結子会社の広告宣伝費等の不適切な支払い (2022年3月期に約162百万円)

#### 2. 今後の対応について

社内調査については、外部専門家(弁護士2名、公認会計士9名)も参画のうえ、より客観的かつ信頼性のある調査を担保しながら、現在も継続しており、当該社員の関与する会計処理全般について広範囲に調査を行うとともに、当該社員の管理者等へのインタビューや件外調査、原因分析も進めております。

なお、現在判明している範囲での当社連結財務諸表への影響は限定的であります。今後の調査により、本件による不適切な会計処理の範囲と影響額が変更となる可能性があります。

本件が当社連結業績に及ぼす影響及び調査結果並びに2022年3月期の会計監査日程への影響につきましては、判明次第速やかにお知らせいたします。

今回、お知らせいたしました本件会計処理につきまして、株主・投資家の皆さまをはじめ関係者の皆さまには、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

以上

この件に関するお問い合わせ先  
大東建託(株)経営企画室  
塩見、吉田  
03(6718)9068